



学校だより

11月

令和4年10月31日

横浜市立芹が谷南小学校

学校Webページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/serigayaminami/>



笑顔いっぱい 芹南っ子 ～芹南ピック 2022～

校長 大島 恵子

「笑顔があふれる学校を創りましょう、自信をもって子どもたちの笑顔につながる取組を進めていきましょう」今年の4月、芹が谷南小学校に着任した際に私が教職員に向けてまず伝えたことがこの言葉でした。本校の学校教育目標にもある「笑顔いっぱい」の毎日を子どもたちが過ごせることを目指して、教職員一同日々教育活動に取り組んでおります。今回は「笑顔いっぱい」を実感することができた「芹南ピック 2022」についてお伝えいたします。

10月15日本校では「芹南ピック 2022」が行われました。今年は創立50周年、また芹南ピック当日が創立記念日ということもあり、子どもたちも教職員も50周年を意識し、記念になる芹南ピックになるよう準備を進めてきました。当日に向けてブロックごとに演技や競技の練習を続け、リレーの選手や応援団の子どもたちは休み時間を使って練習を重ねました。開会式、閉会式に向けての準備や練習、6年生は芹南ピックが円滑に進められるように係の準備を進めました。高学年を中心に各委員会が提案した50周年をお祝いするいくつかの取組も進めてきました。私は練習、準備の段階で頑張る子どもたちの姿にすでに感動していました。そして迎えた当日。「祝50周年 芹南ピック みんなスマイル 芹南花火」のスローガンのもと、子どもたちは演技に競技に練習の成果を十分発揮することができました。晴れやかな笑顔で演技する姿、真剣な表情で競技に取り組む姿、友達の頑張りを熱く応援する姿、子どもたちの様々な輝く姿に胸が熱くなりました。

我々教職員は子どもたちのために日々力を尽くしておりますが、うまくいくことばかりではありません。準備したことが思うように進まなかったり、子どもたちに気持ちがうまく伝わらなかったり。でも、子どもたちと気持ちが一つになった時の喜びや子どもたちの成長を感じられる瞬間があることは、子どもの成長に関わらせていただく者として味わえる醍醐味の一つだと思っています。今回の芹南ピックでは、その醍醐味を教職員一同十分味わうと共に明日からの元気を子どもたちからもらいました。楽しい場面だけでなく、徒競走で思うような順位が得られなかったと感じている子、優勝しなかったと少し残念に感じた子、様々な思いがあったとは思いますが、そのような思いも学びの一つに変えていけるよう支援していきます。みんなで創り上げた芹南ピックは子どもたちの願いどおり「みんなスマイル」で大きな芹南花火を打ち上げることができました。

最後に、芹南ピックを支えてくださった保護者、地域の皆様ありがとうございました。感染症拡大防止のため地域の皆様にご参観いただけなかったことはとても残念ですが、今後も地域で学ぶ子どもたちへのご理解、ご支援どうぞよろしく願いいたします。